

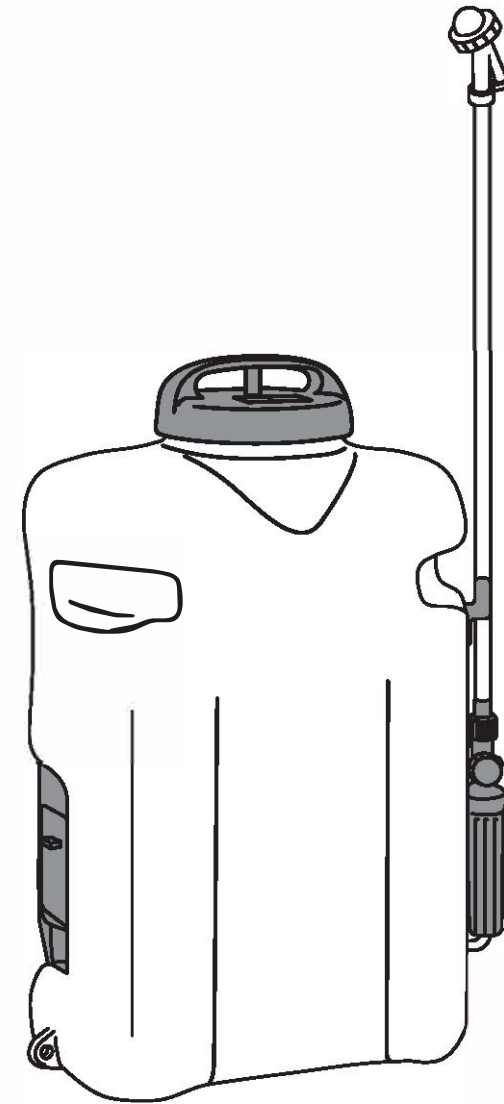
KOSHIN

除草専用 乾電池式スプレー

除草名人

JS-10

取扱説明書



お問い合わせは…

お問い合わせの際は、機種・お買い上げ年月日・故障状況などをお知らせください。

製品の修理（見積もり含む）、製品・パーツの販売についてのお問い合わせは
購入店またはお近くの弊社製品お取り扱い店にご相談ください。

製品の取扱方法についてのお問い合わせは

【Eメール】 pump@koshin-ltd.co.jp

キョウトのコーシン

【電話】 ☎ **0120-075-540** 平日 9:00～12:00、13:00～17:00
土曜 9:00～12:00

※年末年始・夏期休暇等・日祝日を除く

※受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内させていただきます。

KOSHIN 株式会社 **工進**

<http://www.koshin-ltd.co.jp>

〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

●このたびは、当社製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。本製品は、園芸用・農業用除草剤の散布を目的とした製品です。

●この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みにになり、使用方法をご理解下さい。（誤った使用方法是、事故・ケガの原因となります。）

●取扱説明書は、何時でも見られるように大切に保管下さい。

※保証書を大切に保管下さい

目次

安全上の注意……………	1
各部の名称と仕様……………	4
ご使用になる前に……………	5
使用方法……………	8
使用後の注意……………	9
保守・点検……………	10
主なアフターパーツについて……………	11
パーツリスト確認方法……………	12
故障と処置……………	13
アフターサービスについて……………	14
保証書……………	

株式会社 **工進**

17-03 045229604

安全上の注意

※ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使い下さい。

ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人へ危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を次の表示で「危険」「警告」「注意」に区分し、説明しています。

いつでも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



人が死亡または、重傷などを負う可能性が高いと考えられる内容です。



人が死亡または、重傷などを負う可能性が想定される内容です。



人が損傷を負う可能性及び物的損傷の発生が想定される内容です。



……この記号はしてはいけない「禁止」の内容です。



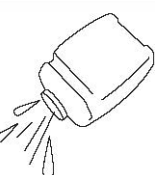
……この記号は必ず守っていただく「実行」の内容です。



本製品は除草剤専用です。使用する薬剤については、薬剤の取扱説明書を十分にお読みの上、正しく使用して下さい。



安全の為、作業中は保護マスク、保護メガネ、保護衣、作業帽、不浸透性の手袋、作業靴を着用して下さい。



薬剤を変える時は、必ず前の液を完全に抜いてから、新しい液を入れて下さい。薬剤が混ざると、化学変化をおこす恐れがあり危険です。

安全上の注意



改造・分解は絶対にしないで下さい。
故障や異常動作を引き起こし、けがの原因となります。



除草用の農園芸用薬品の散布・散水用途以外には使用しないで下さい。



薬品は、誤使用の危険がありますので、絶対に別の容器に移し替えないで下さい。

薬品の空容器は、散布液調合時には必ずよく洗い、薬品メーカーの指示に従って、その都度正しく処分して下さい。



タンク内に薬液を入れたまま保管しないで下さい。
使用後は、タンク内の薬液を抜いてからよく洗浄し、子供の手の届かない場所であって、かつ直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
本機の故障の原因になるばかりでなく、事故を引き起こす恐れがあります。



薬剤が人体、家畜にかからない様に、また、川、池、沼などを汚染しない様に風向き周囲の状況を十分に確認の上、使用して下さい。



作業する前に、必要な点検を必ず行って下さい。
ホースの接続部はしっかり締まっているか。ホースに破れや穴はないか。
薬液タンクのキャップはしっかり締まっているか、等の点検を忘れないで下さい。点検をおこたると、薬液が漏れて思わぬ事故につながります。



薬剤を使用する時は本機の取扱説明書に記載されている主要薬品適合一覧表を確認の上、使用して下さい。

強酸性・強アルカリ性の液体、ベンジン・ガソリン等の可燃性の液体、溶剤等は絶対に使用しないで下さい。爆発する恐れがあります。



幼児・子供が触れないよう、安全な場所で使用して下さい。
ケガの原因となります。



少しでも体調が悪くなった時はすぐに医師の診断を受けて下さい。



薬剤が身体にかかった時、目や口に入った時等は、薬剤の取扱説明書に従い適切な処置を行って下さい。



空運転(液の入っていない状態での運転)は絶対にしないで下さい。
故障の原因となります。

！ 注意

必ず守る		作業終了後は器具や着衣類を全てよく洗い、作業者も入浴するか、手、足、顔等を石けんでよく洗い、うがいをして下さい。健康を害する恐れがあります。
必ず守る		動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のため、直ちにご使用を中断して、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼下さい。 そのまま使用されますと、感電や漏電・ショートによる火災や液漏れする恐れがあります。
必ず守る		散布状態が悪化した場合など噴口部を清掃する場合は、顔面に薬液がかかる恐れがありますので、必ず電源スイッチと握りグリップを停止状態とし、噴口部を取り外して清掃して下さい。
		調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。薬液の調合の際は、薬剤の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用して下さい。故障の原因になります。
禁止		安全性を損なう恐れがありますので、40℃以上の温水、発熱性の薬品は使用しないで下さい。
必ず守る		薬剤は必ず調合してからタンクに入れて下さい。
禁止		飲酒時、過労ぎみ、病気や妊娠している時は、作業をしないで下さい。 このような時に作業を行うと、誤操作などで思わぬ事故を引き起こします。作業する時は、必ず心身とも健康な状態で行って下さい。
必ず守る		人に本機を貸す時は、取り扱い方法をよく説明し、使用前にこの取扱説明書をよく読むように指導して下さい。 借りた人が本機を誤った使い方をして、思わぬけがなどをすることがあります。
禁止		炎天下で長時間作業しないで下さい。作業は、風の強くない、朝夕の涼しい時間を選んで下さい。

各部の名称と仕様

JS-10

開梱すると本体と次の様な部品が入っています。全て揃っているか確認して下さい。



薬液タンク容量	10リットル
ポンプ	インペラーポンプ
モーター	直流6Vモーター
散布量※1	噴板（通常散布用）1.0～2.0ℓ/分（自在調整機能） 噴板（少量散布用）0.3～0.7ℓ/分（自在調整機能）
標準作業時間※2	約6時間（アルカリ乾電池使用時）
電流	2A
乾電池	乾電池 単1形×4本（別売）
接続ネジ	噴口接続部 M12（専用噴口）
正味重量	3.0kg
標準付属品	専用シャワー噴口 スポイト 計量カップ 少量散布用噴板・ノズルパイプ

※1:上記の値は、当社テスト値であり保証値ではありません。吐出量、作業時間は使用環境によって変化します。

※2:環境温度や、乾電池の温度が高いときは電池容量が少なくなり、作業時間が短くなります。

ご使用になる前に

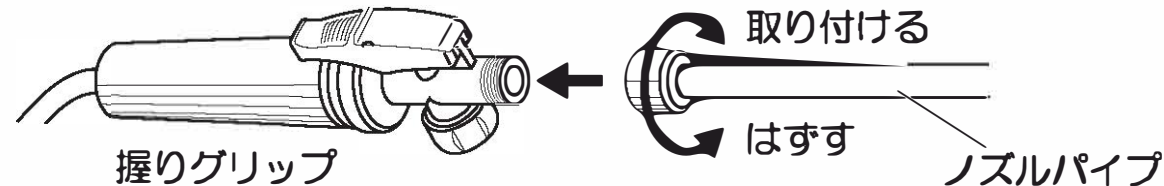
① 確認事項

同梱されている部品が全て揃っているか確認して下さい。
(「各部の名称と仕様(標準付属品)」(P.4)参照)

② 組み立て

握りグリップにノズルパイプを取り付けます。

ノズルパイプ端面にパッキンが付いていることを確認して下さい。



注意

各接続部にはパッキンが付いています。必ずパッキンがあることを確認して下さい。また、液漏れがない様にしっかりと締め付けて下さい。



注意

吐出ホースに亀裂、破損がないことを確認して下さい。

③ 薬液について

1. 薬液を希釈する

- 付属の計量カップにはタンク満水状態(10ℓ)での希釈倍率が表示されています。(薬剤の量も表示しています。)目的の希釈倍率まで薬剤を入れて下さい。
- 少量または大量の薬液を作る時は、希釈倍率早見表をご参照下さい。

〈希釈倍率早見表〉

	希 釈 倍 率 (ccまたはg)					
	50倍	100倍	200倍	300倍	400倍	500倍
2ℓ	40	20	10	7	5	4
4ℓ	80	40	20	13	10	8
6ℓ	120	60	30	20	15	12
8ℓ	160	80	40	27	20	16
10ℓ	200	100	50	33	25	20



注意

薬剤の取扱説明書を十分にお読みの上、記載されている倍率に従い、薬剤を正しく希釈して下さい。

2. 主要薬品適合一覧表

乳剤 (薬液を水で薄めて使用)		水和剤(粉末の薬を水で溶かして使用)	
●除草剤	クサノンA乳液 ラウンドアップ バスタ	●除草剤	クサノンS水和剤 シマジン水和剤 2・4-D

ご使用になる前に

ゴーゴーサン・トレファノサイド・スタムをご使用の場合



警告

ゴーゴーサン・トレファノサイド・スタム等一部の薬剤は使用方法を誤りますと、故障の原因となるばかりでなく、思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。正しい使用方法を必ず守って下さい。

- ① 薬剤は薬剤メーカー指定の希釈倍率の範囲内で必ずご使用下さい。
- ② 使用後は速やかに水洗いをして下さい。(薬液をタンクの中に入れたまま放置しないで下さい。)水洗いはタンクの中に清水を十分に入れ、噴霧をさせ、ホース・ポンプも十分水を通して、完全に洗浄するようにして下さい。水洗いは2～3回繰り返して実施して下さい。



注意

一部の薬品は正しい使用方法を守った場合でもタンク等を変色させたり、変形させることがあります。機能上は問題ありません。(万が一、少しでも異常を感じられた場合は、速やかに使用を中止しお買上げの販売店にご相談下さい。)

5. 作業上の注意

●作業は防除用の服装で！

安全のため、農薬の付着や吸入を防ぐため、保護マスク、保護衣、頭から肩まで覆う事の出来る防水頭巾、ゴム手袋、ゴム長靴、ゴム前掛けを用意し、危険のない服装で作業して下さい。

●体調のよい時だけ作業を！

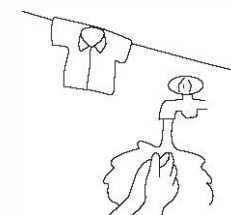
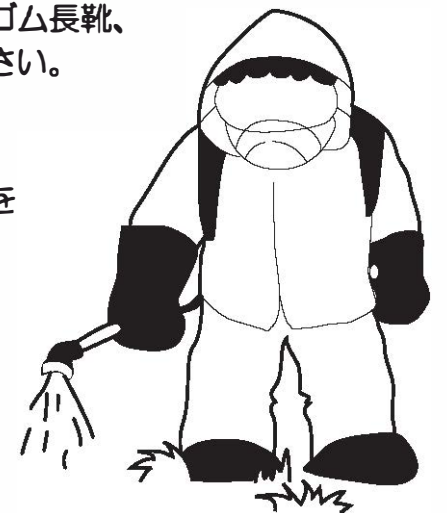
少しでも体調が悪くなった時は、すぐに医師の診断を受けて下さい。

●周囲の安全を確認！

風向きや周囲の安全を確認して作業をして下さい。川・池・沼等汚染しないよう、また、人・家畜に害のないようにし、作業者の体にもぜったい薬がかからぬようにして下さい。

●すべて、よく洗う！

作業が終わりましたら器具や着衣類をすべてよく洗い、作業者もただちに入浴するか、または手・足・顔等を石けんでよく洗い、うがいをして下さい。



ご使用になる前に

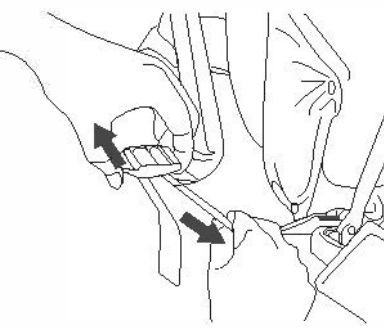
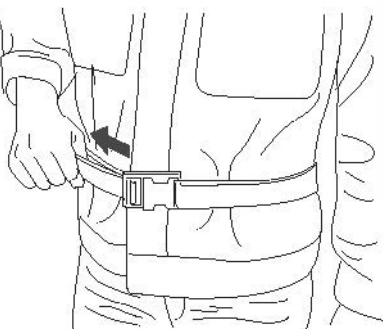
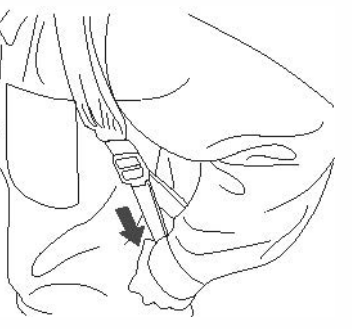
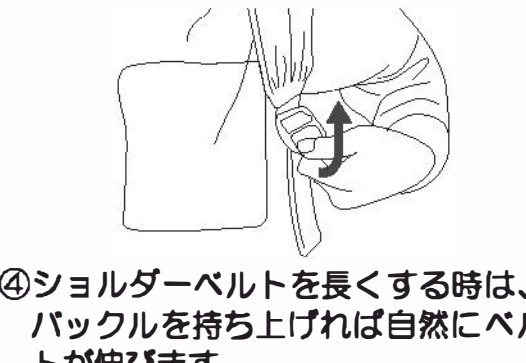
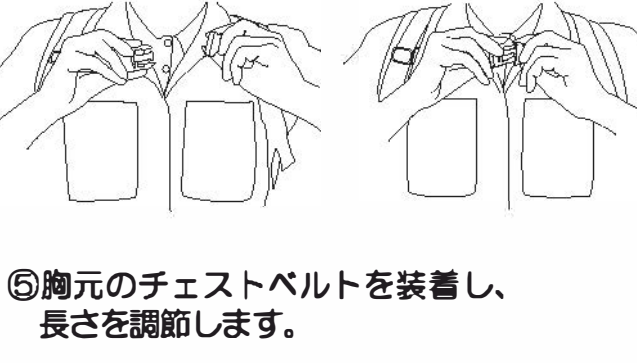
6. 薬剤は必ず調合し、よく溶かしてからタンクに入れて下さい。

水和剤を使用した場合、霧の状態が悪くなったり、ポンプ寿命が短くなる場合があります。薬剤はよく溶かしてからご使用下さい。



⚠ 注意	薬剤は有害ですから、取り扱いについては必ず薬剤メーカーの指導に従って充分注意を払って下さい。体に付着したときはよく洗い流して下さい。
⚠ 注意	水和剤をご使用の場合は寿命が短くなる恐れがあります。ご使用の際はバケツ等の容器でよく溶かしてご使用下さい。また、ご使用中に薬液が沈殿しないように良く攪拌して下さい。

④ ショルダーベルトの調節

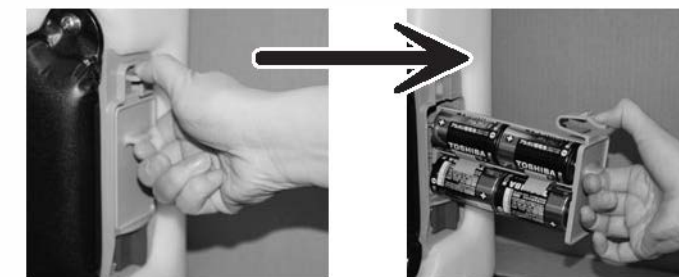
 ①背負う前に、図のようにショルダーベルトのバックルを上を持ち上げ下のベルトを引くと、ベルトが長くなり背負い易くなります。	 ②タンクを背負ってからウエストベルトを装着し、長さを調節します。	 ③ショルダーベルトの端を後ななめ方向に引くと、製品を背負ったままベルトを短くできます。
 ④ショルダーベルトを長くする時は、バックルを持ち上げれば自然にベルトが伸びます。	 ⑤胸元のチェストベルトを装着し、長さを調節します。	

⚠ 注意	急激な操作は避けて下さい。急にベルトが長くなり危険です。
--------------------	-------------------------------------

使用方法

① 電池を入れます

電池ボックス取り出しレバーを押して、電池ボックスを取り出し、電池を入れて下さい。



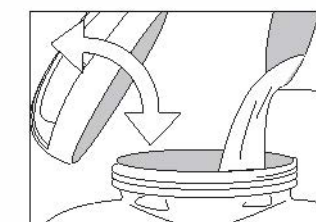
⚠ 注意	電池の+ (プラス) - (マイナス) は正しく入れて下さい。
⚠ 注意	新旧・異種の電池を混用しないで下さい。 充電電池・アルカリ電池・マンガン電池・・・異種 メーカー違い・・・異種 新品・使用した電池・・・新旧

② 薬液を入れる

1. 電源スイッチが「切」になっている、握りグリップが閉じていることを確認します。

⚠ 注意	握りグリップを開の状態(握りグリップを握った状態及び固定された状態)のままにして、タンクに薬液を入れますと流れ出て来てしまいます。
--------------------	--

2. タンクキャップをゆるめて、外します。
 3. 希釈した薬液をタンクに入れます。
 液は必ずストレーナーを通して下さい。
 4. 薬液を入れ終われば、タンクキャップをしっかりと締めて下さい。

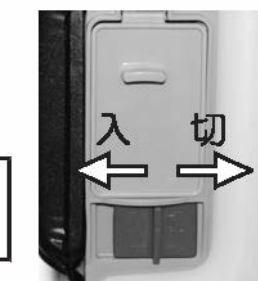


タンクには薬液を必ず3ℓ以上入れて下さい。
 薬液が少量の場合はポンプの特性上吸入しないことがあります。

③ 電源を入れる

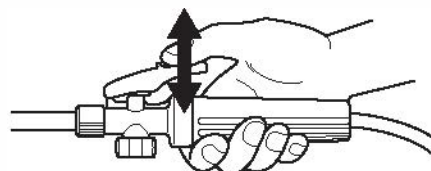
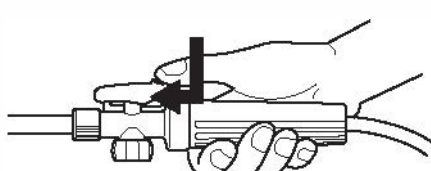
スライドスイッチを左にすると「入」右にすると「切」になります。

⚠ 注意	空運転はポンプを傷めるので、液が入っている事を必ずお確かめ下さい。
--------------------	--



④ 散布させる

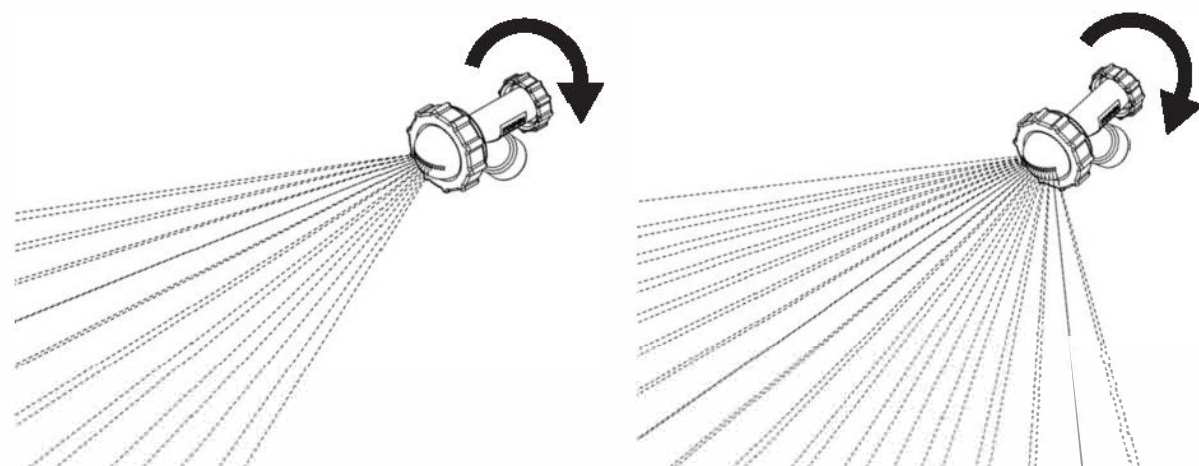
握りグリップの操作で連続散布・断続散布の調節ができます。

断続散布 	連続散布  レバーを押してスライドさせます。
---	---

※散布量が少ない場合、ポンプがエアロックしている(空気を噛み込んでいる)可能性があります。一度スイッチを切り、握りグリップ「開」の状態再度スイッチを入れてください。

⑤ 噴口の調節

ノブを回す事により、散布の幅を自在に調節出来ます。



使用後の注意

- 残った薬液は草木にかけるか土中に捨ててください。

⚠ 注意 川や池などには絶対に捨てないで下さい。

- タンク内部を清水できれいにすすいで、再度タンク内に約1リットルの清水を入れて散布させ、噴口～ポンプ内部に残った薬液を完全に洗い出して下さい。完全に薬液が出終わるまで散布させて下さい。

冬季はポンプ内に残った水が凍結し破損する恐れがあるので、洗浄後は水がなくなるまで運転し、完全に水を抜いて下さい。

- 噴口～ホース内の残液及びタンク内の残液を完全に排出させて下さい。

⚠ 注意 余った薬液及び機械の洗浄水は、河川、水源地、下水等に流入しないようにします。薬害のないように自分の圃場内で処理して下さい。

⚠ 注意 使用後は十分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管して下さい。

⚠ 注意 前の薬液が本機内に残っていると薬害を起こす危険性があります。

⚠ 注意 使用薬品を変える時は、前の液を完全に抜き取ってから新しい液を入れて下さい。薬液が混ざると、化学変化を起こす恐れがあり、危険です。

⚠ 警告 タンク内に薬液を入れたまま保管しないで下さい。本機の故障の原因となるばかりでなく、思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。

4. 保管

本機洗浄後は乾燥した布で水気を拭き取って乾燥させ、屋内の直射日光の当たらない場所で保管して下さい。

⚠ 注意 本機に水をかけて洗わないで下さい。故障の原因となります。

⚠ 注意 子供の手の届かない場所に保管して下さい。

⚠ 注意 使用後は、残った薬液を排出し十分に水洗いして下さい。

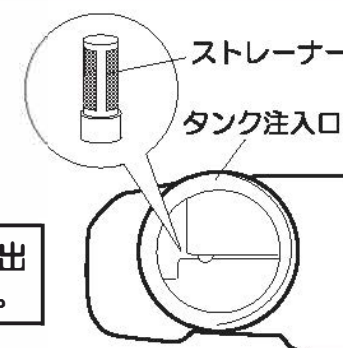
⚠ 警告 使用後は必ず電池を外して保管して下さい。思わぬ事故を起こす恐れがあります。

保守・点検

1 吸入ストレーナーの外し方

- ①タンクキャップとストレーナーを外す。
- ②底の方に見える吸入ストレーナーを回しながら外す。
(ねじ込み式になっています。)

⚠ 注意 吸入ストレーナーがゴミ等でつまったりすると、吐出不良等の不具合が発生しますので、時々清掃して下さい。

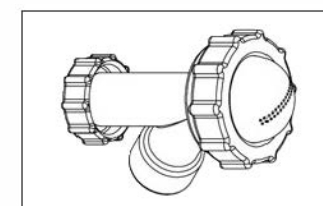
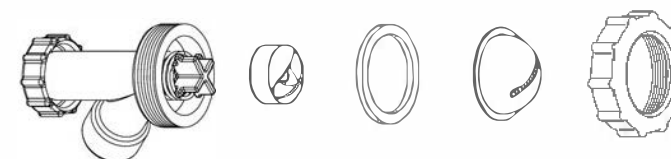


2. 噴口の洗浄

図のように外し、水洗して下さい。

【シャワー噴口分解図】

【シャワー噴口】

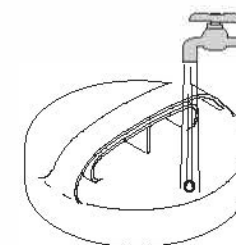


3. フリーザーの洗浄

- ①タンクキャップの空気穴に、泥や汚れが付着したら、水で洗い流してください。

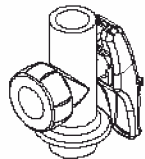
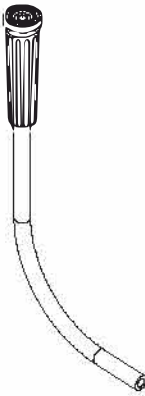
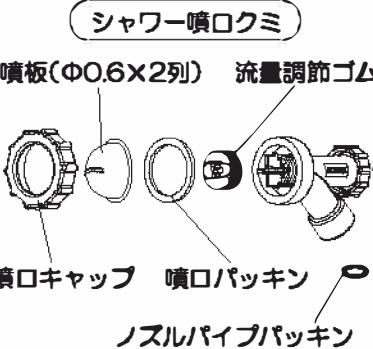
⚠ 注意 フリーザー穴が詰まると散布時にタンクが“へこみ”破損する恐れがあります。

- ②製品を横に傾けたりすると、タンクキャップの空気穴から液が漏れることがありますが、故障ではありません。



主なアフターパーツについて

パーツはお買い上げの販売店を通じご注文頂けます。部品番号、部品名をご確認の上、販売店にご依頼下さい。又、下記に記載のない部品も弊社ホームページよりパーツ表、価格をごらんいただけます。(P.12パーツリスト確認方法参照)

部	品	部 品 番 号	部 品 名
ノズル		0458380	握りグリップ本体クミ
		0458381	吐出ホースクミ
		0452302	ノズルパイプ (45.5cm)
噴霧	 シャワー噴口クミ 噴板(Φ0.6×2列) 流量調節ゴム 噴口キャップ 噴口パッキン ノズルパイプパッキン	0458377	シャワー噴口クミ
		0452290	噴板 (Φ0.6×2列)
		0452288	噴口キャップ
		0452289	噴口パッキン
		0452293	流量調節ゴム
		0452312	ノズルパイプパッキン
口		0452381	噴板 (Φ0.5×1列)

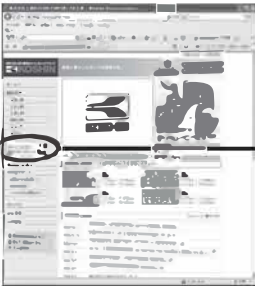
パーツリスト確認方法

工進製品は全てホームページ上で価格が閲覧できるようになっています。

<http://www.koshin-ltd.co.jp>

※画像はイメージです

1 トップページ
「パーツリスト」バナーをクリック。



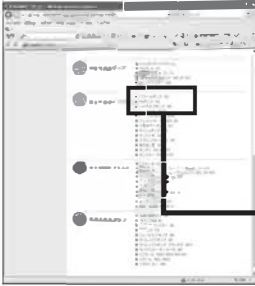
Click!

2 使用している分野をクリック、または画面を下へスクロール。



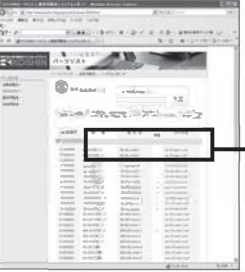
Click!

3 使用している製品をクリック。



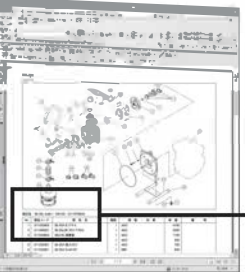
Click!

4 使用している製品の型式を探し、ファイル名をクリック。



機 種	型 式 名	廃止 機種	ファイル名
HR-25(ポン)	SE-25L-AAB-1		se-25l-aab-1.pdf
HR-25G(ポン)	SE-25L-AAG-1		se-25l-aag-1.pdf
HR-25F(ポン)	SE-25F-AAA-0		se-25f-aaa-0.pdf

5 必要なパーツの部品コード、部品名、価格などを確認。



型式名 SE-25L-AAB-1 (HR-25) (011979804)		
No.	部品コード	部 品 名
1	011332903	SE-25X 4"ノズル
2	011499201	SE-25LQR 75mmノズル
3	011252803	SEG-25 流量計

※価格は予告なく変更することございます。

ご注文時のお願い

部品コード(7～9桁)と、部品名、必要な個数を正しくご記入ください。
部品コードは、ご記入頂くことで発送が早くなります。

故障と処置

症 状	考えられる原因	処 置
噴霧が少ない 噴霧しない	タンクキャップブリーザーのつまり	清 掃
	ノズル、パイプ、ストレーナー等のつまり	清 掃
	ポンプ部の破損または摩耗	交 換
	電池の消耗	交換
	エアーロック (ポンプ内の空気の噛み込み)	一度スイッチを切り握りグリップ 開の状態再度スイッチを入れる
モーターが 回転しない	電源スイッチが「切」になっている	「入」にする
	電池の消耗	交 換
	電池の入れ間違い	電池を正しく入れ直す
	ポンプの破損または固着	点検または交換
	モーターの焼損または寿命	交 換
	コネクター外れ	組付け
	スイッチ・配線の不良	修正または交換
液漏れ	ホースの外れまたは破れ	組付けまたは交換
	ホースバンドのゆるみ	締め付けまたは交換
	ポンプシール部の寿命または破損	交 換
	ネジ、ナットのゆるみ	増し締め
液が止まらない	握りグリップのゴミつまり	清 掃
	握りグリップの破損	交 換

⚠ 注意

ご自分で分解・修理は絶対にしないで下さい。点検・修理は購入された販売店へご依頼下さい。

アフターサービスについて

保 証 書

持込修理

レシートまたは販売証明書
とともに保管してください

機 種		除草専用乾電池式スプレー 機名 JS-10		※お買い上げ日		年 月 日	
保 証 期 間		お買い上げ日より1年間		※ 販 売 店	〒		
機	※お名前				住所		
	※お客 ご住所	〒			氏名		
		電話 ()		電話 ()			

※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認下さい。

この保証書は本書に明記した期間、条件のもと
において、下配記載内書で無料修理をお約束
するものです。
保証期間経過後の修理等について、ご不明の
場合は、販売店にお問い合わせ下さい。

株式 進
会社

京都府長岡京市神足上八ノ坪12

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。お買い上げ日から保証期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただきお買い上げ販売店に修理をご依頼下さい。

1. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - 〈ロ〉お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害等による故障または損傷。
 - 〈二〉家庭園芸用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障または損傷。
 - 〈ホ〉本書のご提示がない場合。
 - 〈ヘ〉本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 〈ト〉消耗品は有料修理となります。
（ポンプクミ・Oリング・各種パッキン）
 - 〈チ〉車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障または損傷。
2. 商品を使用できなかったことによる不便さおよび損失など
 3. 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
 4. この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしません。
 5. 本書は日本国内についてののみ有効です。

修理メモ